

第五回小平市みどりの基本計画検討委員会要録

開催日時

平成 21 年 12 月 17 日（木曜）午後 6 時 15 分～午後 9 時 00 分

開催場所

小平市役所 6 階 600 会議室

出席者

金子委員長、山田副委員長、荒木委員、菊地委員、鈴木委員、竹内委員、野口委員、原田委員、
前田委員、和智委員 10 名

（事務局）2 名

（支援業者:株式会社 環境・グリーンエンジニア） 2 名

（傍聴者 なし）

会議次第

- 1 開会
- 2 議事
 - （1）小平市みどりの基本計画 2010（案）の検討
 - （2）その他
- 3 閉会

配布資料

1. 議事次第・委員名簿
2. 資料 第四回小平市みどりの基本計画検討委員会要録
3. 資料 小平市みどりの基本計画 2010（案）

＜議事＞

1. 小平市みどりの基本計画 2010(案)の検討

事務局

本日の配布資料は、全編を取りまとめたものを資料として提示しています。内容が多いことから、前半で第1章から第5章、後半で第6章以降についてご審議をお願いします。

それでは、第1章から5章までをご説明いたします。

(事務局による資料説明)

委員長

文章表現等の細かな変更は、事務局にお願いしたい。

第5章「水とみどりのまちづくりの目標とみどりの将来構造」において、(1)「水と緑のまちづくりの目標」と(2)「基本方針と目標」と「目標」が2回出てくるのはわかりにくい。わかりやすく整理をお願いしたい。

委員

基本方針のサブタイトルとして使い分けるなど、工夫をお願いしたい。

委員長

市民にわかりやすいように修正をお願いしたい。

事務局

委員長及び委員の指摘に基づき修正を行いたい。

委員長

概要版などの作成はどうなっているのか。

事務局

8ページ程度の概要版とともに、小学生にもわかる平易な内容の概要版の作成を行いたい。

委員

全体的にいわゆるお役所言葉を少なくしているため読みやすく、小学生でも理解できる内容だと思う。初めのほうにある「計画のフレーム」など、一般の市民にはなじみの少ない言葉がいくつも見られる。全般的に難しい言葉、カタカナ言葉をわかりやすい表記にしていきたい。

委員

用語集があると理解を助けてくれる。アダプトシステム、ネーミングライツなどだけではなく、緑の東京計画、環境基本計画なども普通の市民にはわからない。これらについても用語解説に加えると、多くの市民の理解が深まる。

委員長

わかりにくい言葉は、委員の皆様が市民目線でチェックしていただき、気がついたところを事務局に伝えてください。事務局には用語解説を増やすよう検討をお願いしたい。

委員

「小平にとってのみどり」に追加していただきたい内容として、かつてあった生態系の豊かさが失われてきたこと、都市のみどりの役割として環境共生の役割が求められることなどについて追記すると、計画にむけての課題との関連性が強まり、整合が図られる。

委員長

「都市のみどり」については、文章を短くしているため主旨がややわかりにくくなっている。生態系について追加することと、時系列的なつながりを意識して修正してもらいたい。

委員

インターネット上で計画を公開する予定はあるのか。絵や写真等を用いて、市民が自分の住むまちのことがわかるように、多くの人に小平のイメージが伝わるように工夫してほしい。

事務局

来年4月以降に、インターネット上での公開を予定している。絵や写真等は、計画書の中にこれから充実していくことを予定している。

委員

目標に「やさしく歩ける」とあるが、キャッチフレーズとしても印象に残る、新しい言葉の使い方だ。

委員

山が無く坂が少ないところが、このまちの良いところだ。他には真似のできないまちづくりをしていきたい。

委員長

委員の皆様から、第1章から第5章までのご意見を伺った。事務局には後半の説明をお願いしたい。

(事務局による資料説明)

委員

第6章「水と緑のまちづくりの施策の方針」と第7章「重点施策」の関係がわかりにくい。まとめ方がわかりやすいと思われる。

委員

方針別の事業内容と重点施策の対応関係はわかりやすく整理されているので、ここは活かしながら修正してほしい。

委員長

第6章と第7章の関係、「施策」と「事業」の関係などがわかりにくい。また、「方針」という言葉が多く使われており一般の市民に理解が難しいので、市民にわかりやすいという視点で事務局には検討をお願いしたい。

事務局

第6章は施策の体系を示すとともに、基本方針ごとの施策を展開しており、第7章は其中で特に重点的に行いたいことを示している。第6章と第7章の関係を整理するとともに、同じ用語を繰り返し使用しないように改め、簡潔な内容となるよう表現を工夫したい。

委員

将来を担う子どもたちのみどりについての意識改革などが必要である。どこかに含まれているのだろうが、これから10年間に実施する施策の体系に明確に記載してはどうであろうか。また、重点施策として取り上げるということについても検討してほしい。

委員

市民のサポーターやボランティアを養成していく施策について検討してほしい。市民の参加意欲を高め、自信を持って活動できるような認定制度の確立が有効である。ボランティアの定着にもつながる。

意識改革や意識啓発に関する施策について、どこかに記載してほしい。

事務局

重点施策である「みどりの市民サポートシステムの確立」に含まれているが、行政が市民を啓発するという関係ではなく、市民とともに協働でお互いの意識を高めていくという表現として記載することを検討したい。

委員

わかりにくい言葉や、具体的にイメージのわからない言葉が多くでてくる。調べなければわからない言葉が出てくると、難しい印象を受ける。一般の人にわかりやすくすることはできないのか。

事務局

平易な言葉に置き換えるようにするとともに、置き換えられない言葉は解説を加えるように配慮する。

委員

実現の施策の方針に「小平グリーンロードの充実を重視しながら」とあるが、「小平グリーンロードのみどりの保全」は重点施策にはならないのか。

事務局

小平グリーンロードは、東京都が管轄しているが、小平市においても小平グリーンロード協議会などを通じてグリーンロードと深く関わりながら、さまざまな支援を行っている。この中で玉川上水のみどりの保全については、東京都が既に計画を進めており小平市も連携している。

小平市としては、このように既に活動や計画が進んでいる「小平グリーンロードのみどりの保全」をサポートするとともに、今後10年間はグリーンロードに沿う民有地のみどりの保全を重視すべきと考え、「みどりの骨格沿いの樹林地の保全」を重点事業とした。

委員長

市民の視点からは管轄が東京都であるか小平市であるかは問題とはされない。該当箇所に、丁寧な説明を追記した方が良いであろう。

事務局

「小平グリーンロード」は東京都のいくつかの部局にわたって管理されているが、市民の意見や苦情などについては小平市が一括した窓口となるなど、小平市民共有の財産であるとの認識で対応を行っている。

委員長

「みどりづくり市民提案システム」は、寄付を受けることが狙いか、アイデアをもらうことが狙いなのか。市が主体性を持ち、市民がスポンサーとなって寄付を受けることと、市民から提案を受けることは、明確に区別することが、誤解や混乱を招かないために必要であろう。

事務局

誤解を招かないように修正を検討したい。

委員

緑化基金の有効活用についての項目はあるが、緑化基金の充実が必要ではないか。

事務局

寄付を受けるよりも補助等での支出が多い現状がある。基金の充実に関する記載を追記したい。

委員

2000年策定の計画の達成状況と現在見直している計画との関係はどうなっているのか。

事務局

第四回委員会の資料としてご提示した内容が達成状況となる。この内容をすべて計画書に盛り込むと煩雑になるため資料にとどめた。新しい計画では、毎年達成状況を点検・評価し、PDCAサイクルで常により良い方向を目指して改善しつつ進めていくことを予定している。

委員

地区別計画のテーマと目標にはわかりにくいものがある。

事務局

テーマと目標は、上位計画の「小平市都市計画マスタープラン」によるものであり、小平市として目指している地区別のまちづくりの方向性である。その旨の記載を行いたい。

委員

東大和市駅周辺地区では東京都薬用植物園がみどりの拠点に位置づけられているが、みどりの方針の中で具体的な言及がない。みどりの資源として何らかの方針の記載をお願いしたい。

委員

東京都薬用植物園のような駅から至近にある大きなみどりの空間は、小平市の近辺では他に例がない。グリーンロードに沿う裏門から入れるようにすれば活用の可能性は大きいと思う。みどりの貴重な空間であり、駅至近で多くの集客も期待できる。

事務局

来園者が多くなれば事業評価も高くなり、より存続の可能性が高まると思われる。東京都も活用について検討しているという話もあることから、小平市としても情報の入手に努めていきたい。

委員長

大方意見も出揃ったでしょうか。事務局においては、本日の意見を踏まえて再整理していただき、東京都との協議・調整のうえ最終案を作成してもらいたい。

委員の皆さまには、文章表現等でわかりにくいところについて事務局に意見を寄せてほしい。

事務局

内容に関わるご意見については月内をお願いしたい。用語解説に追加したい語句等は平成22年1月中をお願いしたい。

今後、東京都との協議、小平市の24課との調整を行い、本日のご意見を踏まえた修正等を行い、次回委員会で計画案の提示を行いたい。

2. その他

次回委員会は2月4日（木曜日）を予定する。

以上